EPSON
EXCEED YOUR VISION

Offirio
オフィリオ プロジェクター

EasyMP Multi PC Projection操作ガイド

EasyMP Multi PC Projectionについて

EasyMP Multi PC Projectionが提案する会議スタイル 5
複数の映像を活用する会議 5
離れた場所をネットワークで結ぶ会議 5
ソフトウェアのインストール 6
ソフトウェアの動作条件 6
インストールの方法 6

操作の概要

操作の流れ 9

会議を始める前の準備

接続の準備をする 14
プロジェクターを準備する 14
コンピューターを準備する 14
プロジェクターと接続する 15
EasyMP Multi PC Projectionを起動する 15
プロジェクター検索画面の使い方 16
プロジェクターを検索して接続する 17
自動検索で検索する 17
指定検索で検索する 18
プロファイルを使用して検索する 18
複数のプロジェクターと接続する（ミラーリング） 19
ネットワークが異なるプロジェクターと接続する 20

会議中の操作

画面を投写する 22
投写操作画面の使い方 22
投写する画面の数を切り替える 23
発表者を交代する 23
プロジェクターから音声を出力する 24
会議を終了する 25

定例会議を円滑に開催するために

プロジェクター情報を保存する 27
ショートカットを作成する 27
プロファイルを登録する 27
プロファイルを共有する 28
配布用のプロファイルを出力する 28
配布されたプロファイルを取り込む 28

困ったときは

制限事項 30
対応解像度 30
表示色 30
接続台数 30
その他 30
Windows Vista/Windows 7/Windows 8使用時 31
Windows フォト ギャラリーまたはLiveフォトギャラリー投写時の制限 31
Windows Aeroの制限（Windows Vista/Windows 7のみ） 31
その他の制限事項 31
トラブル対処方法 32
投写したいプロジェクターに接続できない 32
プロジェクターとコンピューターを無線LAN接続できない 32
プロジェクターとコンピューターを有線LAN接続できない 32

プロジェクターとコンピューターをネットワーク接続できない 33
プロジェクターが選択できない 34
画面が投写されない 34
EasyMP Multi PC Projectionで接続して映像が表示されない、表示が遅い、動画の映像や音が止まる 34
マウスカーソルがちらつく 35
EasyMP Multi PC Projectionで接続してプロジェクターから音がでない 35
EasyMP Multi PC Projectionで接続して使用しているときにPowerPointのスライドショーが動作しない 35
EasyMP Multi PC Projectionで接続してOfficeアプリケーション使用時に画面が更新されない 36

エラーメッセージ一覧 37

EasyMP Multi PC Projection実行時のエラーメッセージ 37
プロジェクター検索・選択時のエラーメッセージ 38
投写時のエラーメッセージ 39
プロファイル操作時のエラーメッセージ 39

付録

オプション設定 41

ユーザー設定タブ 41
一般設定タブ 42
パフォーマンス調整タブ 42
音声出力タブ 43

ソフトウェアのアンインストール 44

アンインストールの方法 44

一般のご注意 45

表記について 45
掲載画面について 45
商標について 45

索引 47

EasyMP Multi PC Projectionについて

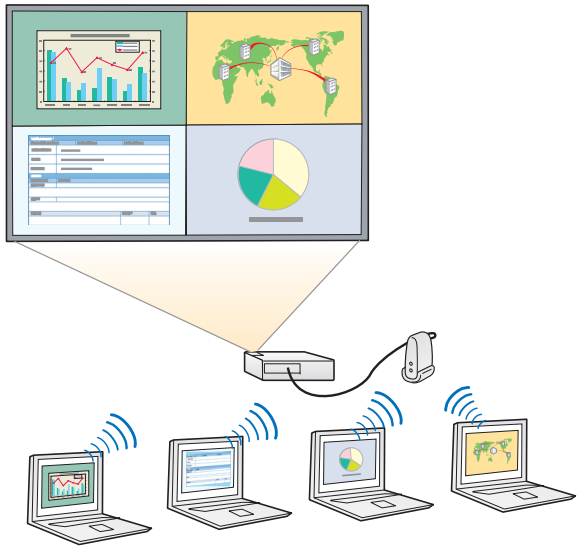
ここでは、EasyMP Multi PC Projectionが実現する会議スタイルの紹介と、ソフトウェアのインストール手順を説明します。

EasyMP Multi PC Projectionを使うと、プロジェクターを用いた会議をより活発にできます。

1台のプロジェクターに最大で32台のコンピューターをネットワーク経由で接続できます。接続したコンピューターのうち4台までの画面を自由に選んで、プロジェクターから投写できます。

複数の映像を活用する会議

☛「画面を投写する」p.22



4画面を利用して資料を比較

ネットワークに接続された複数のコンピューターの画面を同時に投写し、資料を比較、分析できます。

ドラッグ＆ドロップでスムーズに発表者を交代

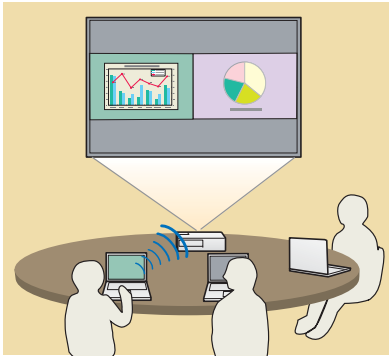
同じプロジェクターに接続していれば、投写する画面をドラッグ＆ドロップで誰でも簡単に切り替えることができます。発表者が入れ替わりながら、それぞれの意見を映像で表現できます。

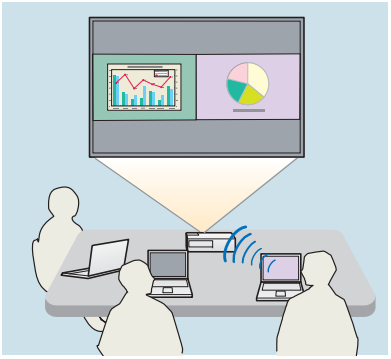
プレゼンテーション中に議事録を共有

片方の画面でプレゼンテーションの資料を投写しながらもう一方の画面では議事録を作成し、会議の参加者が内容の理解を深めることができます。

離れた場所をネットワークで結ぶ会議

☛「ネットワークが異なるプロジェクターと接続する」p.20





違う場所でも同じ画面を投写

離れた場所にあるネットワーク上のプロジェクターに、同じ画面を投写できます。最大で4台のプロジェクターに同じ画面を投写できます。

EasyMP Multi PC Projectionは、EPSON Projector Software CD-ROMに収録されています。ソフトウェアをお使いのコンピューターにインストールしてください。

ソフトウェアの動作条件

EasyMP Multi PC Projectionは、以下の条件を満たすコンピューターで動作します。

Windowsの場合

OS	Windows XP※	Professional 32ビット Home Edition 32ビット Tablet PC Edition 32ビット
	Windows Vista	Ultimate 32ビット Enterprise 32ビット Business 32ビット Home Premium 32ビット Home Basic 32ビット
	Windows 7	Ultimate 32/64ビット Enterprise 32/64ビット Professional 32/64ビット Home Premium 32/64ビット Home Basic 32ビット Starter 32ビット
	Windows 8	Windows 8 32/64ビット Windows 8 Pro 32/64ビット Windows 8 Enterprise 32/64ビット
CPU	Mobile Pentium III 1.2GHz以上 推奨：Pentium M 1.6GHz以上	
メモリー容量	256MB以上 推奨：512MB以上	
ハードディスク空き容量	20MB以上	
ディスプレイ	XGA（1024x768）以上、WUXGA（1920x1200）以下の解像度 16ビットカラー以上の表示色（約32000色の表示色）	

※ Windows XP、Windows XP Service Pack 1を除く

Mac OS Xの場合

OS	Mac OS X 10.4.x 32ビット Mac OS X 10.5.1以降※ 32ビット Mac OS X 10.6.x 32/64ビット Mac OS X 10.7.x 32/64ビット Mac OS X 10.8.x 64ビット
CPU	PowerPC G3 900MHz以上 推奨：Core Duo 1.83GHz以上
メモリー容量	256MB以上 推奨：512MB以上
ハードディスク空き容量	20MB 以上
ディスプレイ	XGA（1024x768）以上、WUXGA（1920 x 1200）以下の解像度 16ビットカラーの表示色（約32000色の表示色）

※ Mac OS X 10.5.0はバージョンアップ時にファイアウォールの設定が正しく行われないため動作保証の対象外です。

インストールの方法

起動中のアプリケーションはすべて終了してからインストールを行ってください。

Windowsの場合

コンピューターにEasyMP Multi PC Projectionをインストールするには、管理者権限が必要です。

1. コンピューターの電源を入れます。
2. コンピューターに**EPSON Projector Software CD-ROM**をセットします。
3. 自動的にセットアッププログラムが起動します。

   自動的にセットアッププログラムが起動しないときは、[マイコンピュータ](または[コンピュータ])からCD-ROMドライブを開き、[InstallNavi]をダブルクリックします。
4. 画面の指示に従って、インストールしてください。

Mac OS Xの場合

1. コンピューターの電源を入れます。
2. コンピューターに**EPSON Projector Software CD-ROM**をセットします。
3. **EPSON**ウィンドウで[**Install Navi**]アイコンをダブルクリックします。
4. 画面の指示に従って、インストールしてください。

EasyMP Multi PC Projectionの最新のバージョンは以下のWebサイトからダウンロードできます。

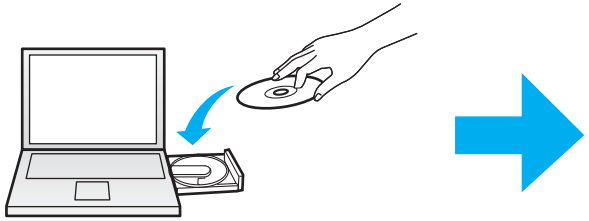
http://www.epson.jp/download/

操作の概要

EasyMP Multi PC Projection を会議で使うまでの一通りの手順を説明します。

1 EasyMP Multi PC Projectionをインストールする

☛ p.6



画面の指示に従ってインストールします。

2 EasyMP Multi PC Projectionを起動する

☛ p.15

Windows XP/Windows Vista/Windows 7の場合

［スタート］-［プログラム］(または［すべてのプログラム］) -［EPSON Projector］-［EasyMP Multi PC Projection］-［EasyMP Multi PC Projection Ver.X.XX］

Windows 8の場合

チャーム -［検索］-［EasyMP Multi PC Projection Ver.X.XX］

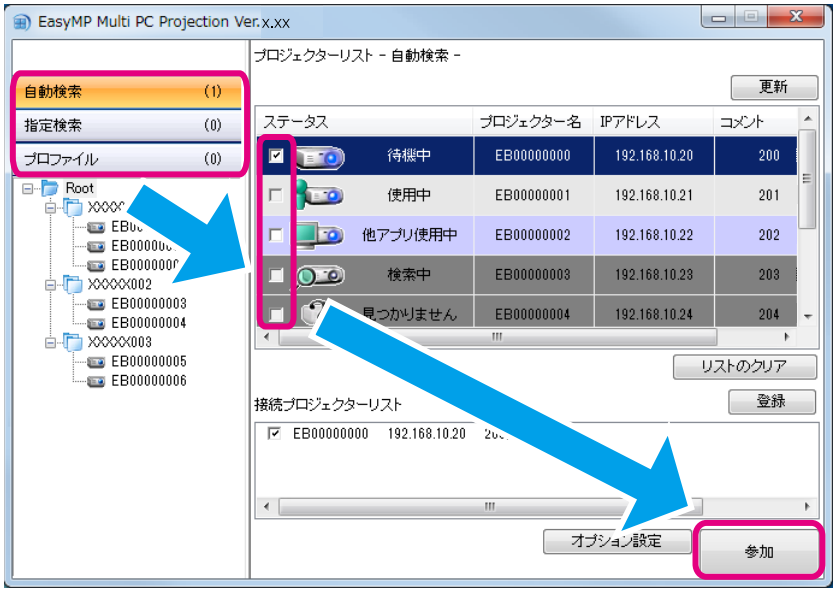
Mac OS Xの場合

［アプリケーション］-［EasyMP Multi PC Projection］-［EasyMP Multi PC Projection］

3 プロジェクターに接続する

☛ p.17

［自動検索］を選択して、プロジェクターを検索します。
接続するプロジェクターを選択して、［参加］をクリックします。

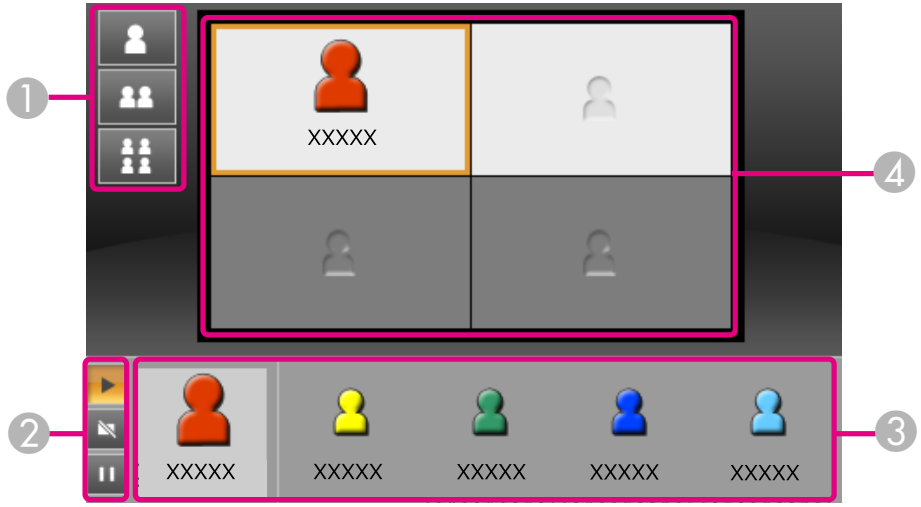


- プロジェクターを検索するには［自動検索］/［指定検索］/［プロファイル］の3種類の方法があります。各検索方法について詳しくは、以下をご覧ください。
  ☛「プロジェクター検索画面の使い方」p.16
- 検索したプロジェクターのショートカットを作成しておくと、次回からショートカットをダブルクリックしてEasyMP Multi PC Projectionを起動できます。
  ショートカットから起動すると、起動と同時にショートカットファイルに保存されているプロジェクターを検索できます。
  ☛「ショートカットを作成する」p.27

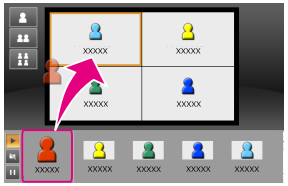
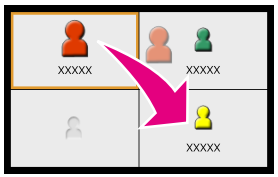
4 画面を投写する

☛ p.22

投写操作画面で、投写画面の分割や切り替えをします。



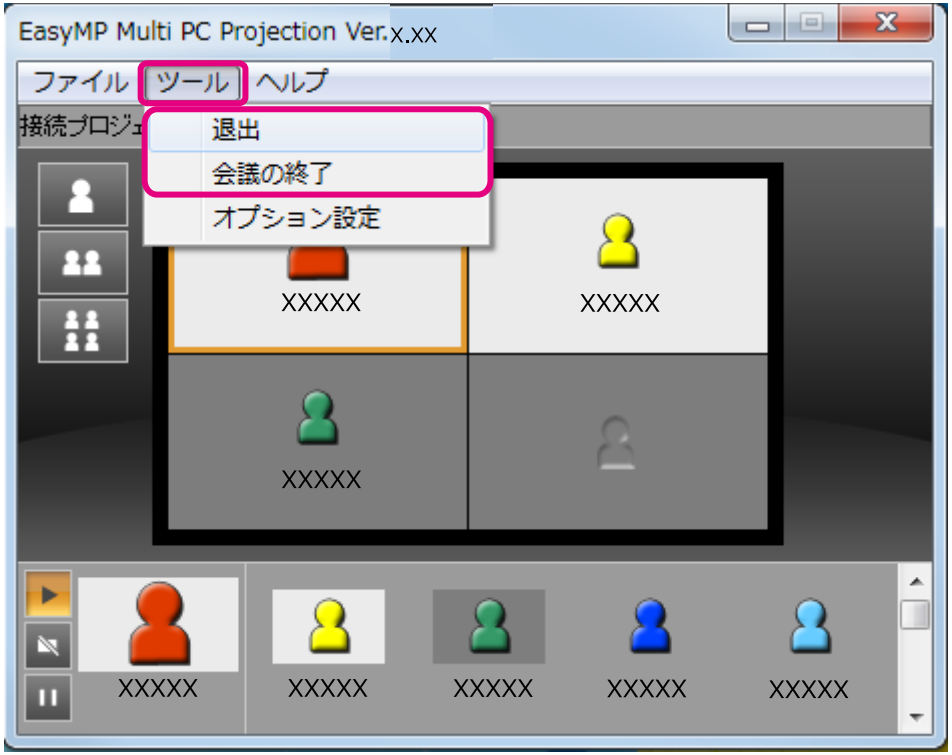
最初に接続したユーザーは、左上の位置に自動的に画面が投写されます。後から接続したユーザーはユーザーアイコンをドラッグ＆ドロップして投写します。

❶	**投写する画面の数を切り替える** ：1つの画面をフルスクリーンで投写します。 ：投写画面を2つに分割します。 ：投写画面を4つに分割します。	❸	**コンピューターの画面を投写する**  ユーザーのアイコンを白い部分へドラッグ＆ドロップします。自分のアイコンは、常に左端に表示されます。自分の画面も他の参加者の画面も投写できます。
❷	**自分の画面の状態を操作する** ：コンピューターの画面をそのまま投写します。 ：投写を停止します。 ：現在のコンピューターの画面を表示したまま静止します。コンピューターの画面を操作しても、投写画面は変わりません。	❹	**投写する位置を切り替える**  ユーザーのアイコンをドラッグ＆ドロップして投写する位置を切り替えます。

5 会議を終了する

☛ p.25

[ツール]から[退出]または[会議の終了]を選択して投写を終了します。
[退出]または[会議の終了]を選択するとプロジェクター検索画面に戻ります。



退出

自分のコンピューターとプロジェクターとの接続を切断します。

会議の終了

会議に参加しているすべてのコンピューターとプロジェクターの接続を切断します。

会議を始める前の準備

会議を始める前の必要な設定を説明します。

プロジェクターを準備する

プロジェクターを接続待ちの状態にします。有線LANで接続するときは、市販のネットワークケーブルでプロジェクターがネットワークに接続されていることを確認してください。無線LANで接続するときは、プロジェクターに無線LANユニットを装着してください。

1 **プロジェクターの電源を入れます。**

2 **プロジェクターのネットワーク設定をします。**

無線LANでコンピューターとプロジェクターを接続するときは、マニュアルモードで接続します。かんたんモードでは接続できません。

ネットワーク設定について詳しくは以下のマニュアルをご覧ください。

☛『取扱説明書』

3 **プロジェクターの入力ソースを[LAN]に切り替えます。**

LAN待機画面が表示されます。

コンピューターを準備する

コンピューターとプロジェクターを接続して、起動するまでのステップは以下のとおりです。

1 **コンピューターにEasyMP Multi PC Projectionをインストールします。**

☛「ソフトウェアのインストール」p.6

2 **コンピューターのネットワーク設定を行い、コンピューターをネットワークに接続します。**

☛ コンピューターの取扱説明書

> コンピューターをネットワークに接続して使っているときは、コンピューターのネットワーク設定は不要です。

3 **コンピューターでEasyMP Multi PC Projectionを起動します。**

☛「EasyMP Multi PC Projectionを起動する」p.15

ネットワーク上のプロジェクターを検索して、コンピューターと接続します。

EasyMP Multi PC Projectionを起動する

EasyMP Multi PC Projectionを以下の方法で起動します。

Windows XP/Windows Vista/Windows 7の場合

1. **［スタート］-［プログラム］(または［すべてのプログラム］)の順にクリックします。**
2. **［EPSON Projector］-［EasyMP Multi PC Projection］の順にクリックします。**
3. **［EasyMP Multi PC Projection Ver x.xx］をクリックします。**
   EasyMP Multi PC Projectionが起動し、プロジェクター検索画面が表示されます。

Windows 8の場合

チャームを表示して、［検索］-［EasyMP Multi PC Projection Ver.X.XX］の順に選択します。

EasyMP Multi PC Projectionが起動し、プロジェクター検索画面が表示されます。

Mac OS Xの場合

1. **［アプリケーション］フォルダーを開き、［EasyMP Multi PC Projection］フォルダーをダブルクリックします。**
2. **［EasyMP Multi PC Projection］をダブルクリックします。**
   EasyMP Multi PC Projectionが起動し、プロジェクター検索画面が表示されます。

ショートカットから起動する場合

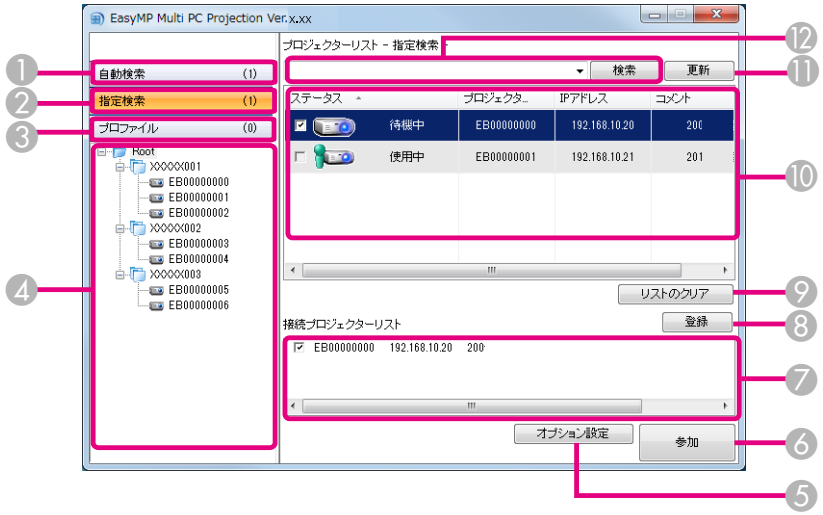
ショートカットを用意しているときは、ショートカットファイル(.pme)をダブルクリックして起動します。

ショートカットの作成方法は、以下をご覧ください。

☛「ショートカットを作成する」p.27

プロジェクター検索画面の使い方

EasyMP Multi PC Projectionを起動すると、以下のプロジェクター検索画面が表示されます。



❶	[自動検索] コンピューターが接続しているネットワーク上のプロジェクターを検索します。 ☛「自動検索で検索する」p.17
❷	[指定検索] プロジェクターのIPアドレス、またはプロジェクター名を指定してネットワーク上のプロジェクターを検索します。 ☛「指定検索で検索する」p.18
❸	[プロファイル] 事前に保存したプロジェクター情報を使ってネットワーク上のプロジェクターを検索します。 ☛「プロファイルを使用して検索する」p.18
❹	[プロファイル]リスト 登録されているプロファイル(プロジェクター情報)が表示されます。 プロファイルをダブルクリックすると、プロファイルに登録されているプロジェクターをネットワーク上で検索します。 ☛「プロファイルを使用して検索する」p.18
❺	[オプション設定] オプション設定画面を表示します。 ☛「オプション設定」p.41
❻	[参加] 選択したプロジェクターと接続します。
❼	[接続プロジェクターリスト] プロジェクターリストで選択したプロジェクターが表示されます。検索モードを切り替えても、接続プロジェクターリストの内容は保持されます。
❽	[登録] 接続プロジェクターリストのプロジェクターをプロファイルに登録します。 ☛「プロファイルを登録する」p.27
❾	[リストのクリア] プロジェクターリスト、接続プロジェクターリストに表示されている情報を削除します。
❿	[プロジェクターリスト] ネットワーク上で見つかったプロジェクターが表示されます。接続するプロジェクターを選択します。 各検索モード([自動検索]/[指定検索]/[プロファイル])での検索結果はそれぞれ別のリストで表示されます。 プロジェクターの状態は、アイコンで表示されます。

	待機中	選択できます。プロジェクターに接続できます。
	使用中	選択できます。他のコンピューターがプロジェクターに接続していますが、同時に接続できます。

		ミラーリング中	選択できます。複数のプロジェクターで同じ画面を投写するグループ(ミラーリング)を形成していますが、グループに接続できます。 ☛「複数のプロジェクターと接続する（ミラーリング）」p.19
		他アプリ使用中	選択できますが、接続できません。プロジェクターでネットワーク設定画面を表示中です。または、他のプロジェクターソフトウェアが、このプロジェクターを使用しています。
		検索中	選択できません。指定検索やプロファイル検索でプロジェクターを検索中です。
		見つかりません	選択できません。指定検索またはプロファイルからの検索で、指定したプロジェクターが見つかりません。
		非対応プロジェクター	選択できません。プロジェクターがEasyMP Multi PC Projection に対応していません。
⓫	［更新］ プロジェクターリストの情報を最新に更新します。		
⓬	指定検索ボックス 指定検索のときに、プロジェクターのIPアドレスまたはプロジェクター名を入力します。 ［検索］ボタンをクリックして、指定したプロジェクターを検索します。		

プロジェクターを検索して接続する

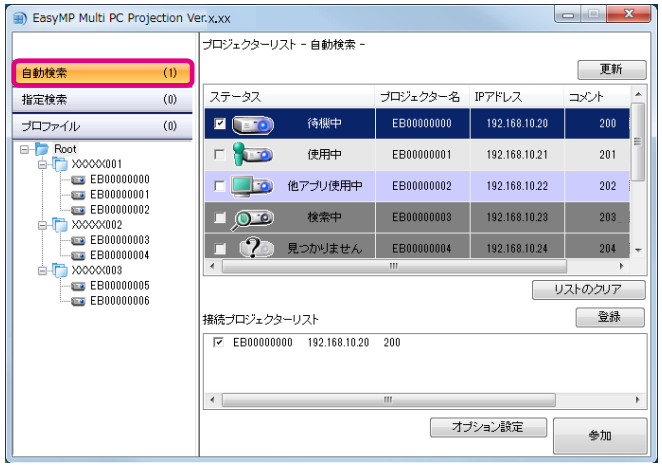
ネットワーク上のプロジェクターを検索するには、3種類の方法があります。

自動検索で検索する

1 **EasyMP Multi PC Projectionを起動します。**

☛「EasyMP Multi PC Projectionを起動する」p.15

2 **［自動検索］をクリックします。**



ネットワーク上のプロジェクターを検索します。

［更新］をクリックすると最新の状態が表示されます。

3 **検索されたプロジェクターの中から接続するプロジェクターを選択して、［参加］をクリックします。**

投写操作画面が表示されます。

☛「投写操作画面の使い方」p.22

プロジェクターキーワードの設定をしているときは、接続するときにキーワードを入力する画面が表示されます。キーワードを入力して、[OK]をクリックします。

プロジェクターキーワードはLAN待機画面に表示されます。先に接続しているユーザーがいるときは、接続しているユーザーにキーワードを確認してください。

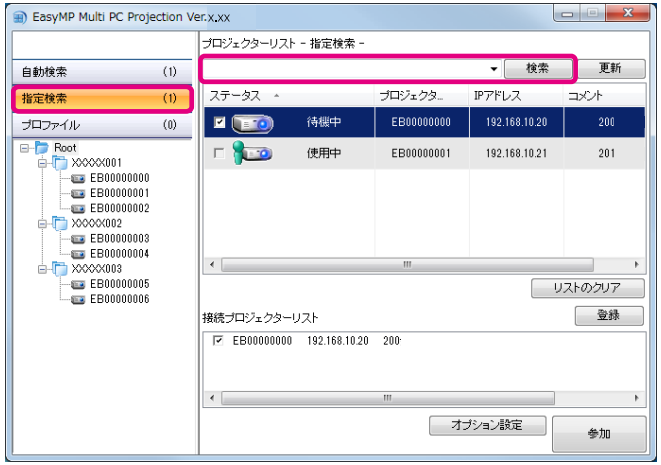
指定検索で検索する

1 **EasyMP Multi PC Projectionを起動します。**

☛「EasyMP Multi PC Projectionを起動する」p.15

2 **[指定検索]をクリックします。**

3 **接続したいプロジェクターのIPアドレス、またはプロジェクター名を入力して、[検索]をクリックします。**



指定したプロジェクターをネットワーク上で検索します。

4 **検索されたプロジェクターの中から接続するプロジェクターを選択して、[参加]をクリックします。**

投写操作画面が表示されます。

☛「投写操作画面の使い方」p.22

プロジェクターキーワードの設定をしているときは、接続するときにキーワードを入力する画面が表示されます。キーワードを入力して、[OK]をクリックします。

プロジェクターキーワードはLAN待機画面に表示されます。先に接続しているユーザーがいるときは、接続しているユーザーにキーワードを確認してください。

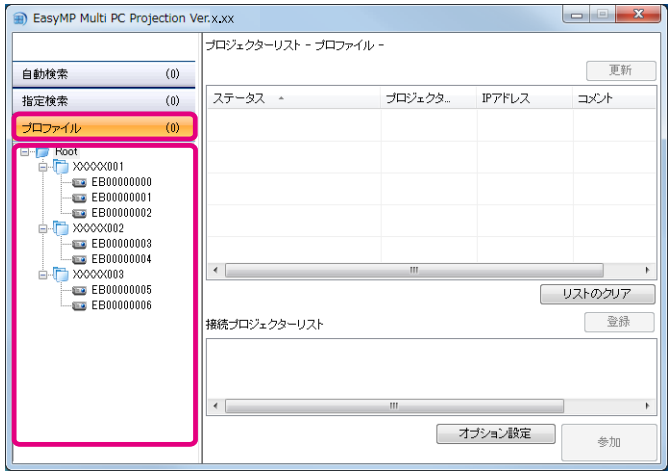
プロファイルを使用して検索する

1 **EasyMP Multi PC Projectionを起動します。**

☛「EasyMP Multi PC Projectionを起動する」p.15

2 **[プロファイル]をクリックします。**

3 **[プロファイル]リストの中から、使用するプロファイルのフォルダー、またはプロジェクターアイコンをダブルクリックします。**



指定したプロジェクターをネットワーク上で検索します。

4 **検索されたプロジェクターの中から接続するプロジェクターを選択して、[参加]をクリックします。**

投写操作画面が表示されます。

☛「投写操作画面の使い方」p.22

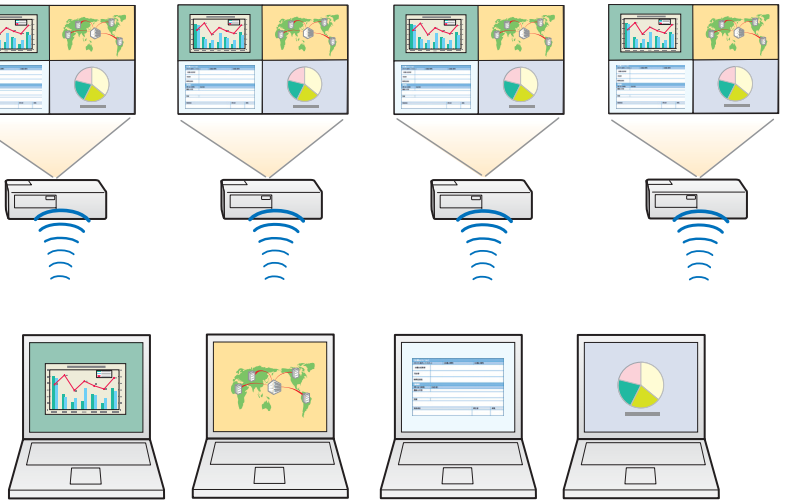
プロジェクターキーワードの設定をしているときは、接続するときにキーワードを入力する画面が表示されます。キーワードを入力して、[OK]をクリックします。

プロジェクターキーワードはLAN待機画面に表示されます。先に接続しているユーザーがいるときは、接続しているユーザーにキーワードを確認してください。

複数のプロジェクターと接続する(ミラーリング)

複数のプロジェクターと接続して、同じ画面を投写することをミラーリングと呼びます。最大で4台のプロジェクターとミラーリングできます。

EasyMP Multi PC Projectionに対応していないプロジェクターとはミラーリングできません。



1 **EasyMP Multi PC Projectionを起動して、プロジェクターを検索します。**

☛「プロジェクターを検索して接続する」p.17

2 **検索されたプロジェクターの中から接続するプロジェクターを4台まで選択して、[参加]をクリックします。**

投写操作画面が表示されます。

- プロジェクターのミラーリンググループが形成されているとき
  グループのいずれか1台のプロジェクターを選択すると、グループを形成しているプロジェクターがすべて選択されます。
  ミラーリンググループを形成しているプロジェクターを選択すると、選択したグループ以外のプロジェクターは選択できません。
- すでに他の参加者がプロジェクターに接続しているとき
  先に接続した参加者と同じ組み合わせのプロジェクターのみ選択できます。組み合わせにないプロジェクターとは接続できません。

ネットワークが異なるプロジェクターと接続する

離れた場所にある(サブネットの異なる)プロジェクターとコンピューターを接続して、画面を投写できます。

自動検索では、同一のサブネット内でのみプロジェクターを検索するため、サブネットの異なるプロジェクターは見つかりません。

サブネットの異なるプロジェクターと接続するには、以下の方法があります。

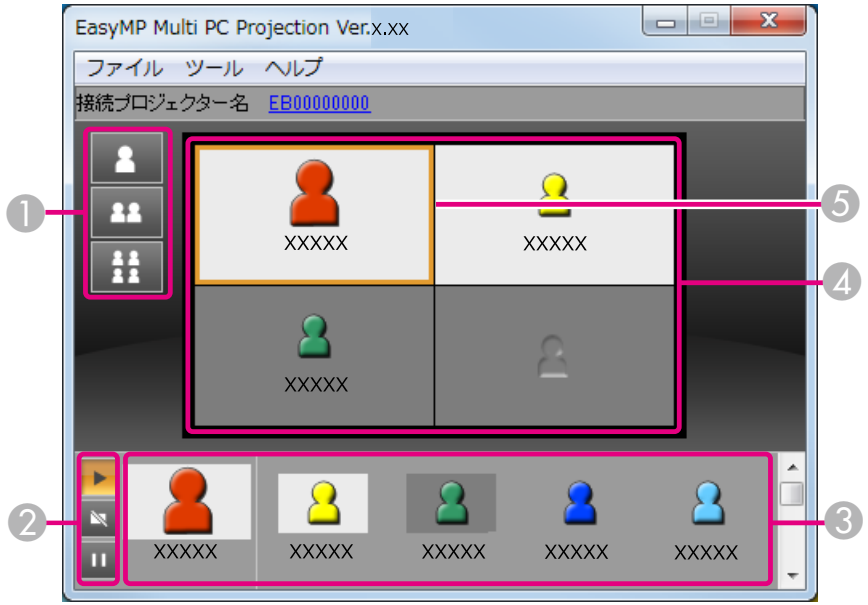
- IPアドレスまたはプロジェクター名を指定して検索する
  ☛「指定検索で検索する」p.18
- プロファイルを使って検索する
  ☛「プロファイルを使用して検索する」p.18

会議中の操作

会議中にプロジェクターから投写される画面を操作する方法を説明します。

投写操作画面の使い方

プロジェクターに接続しているときは以下の画面が表示されます。



各項目の機能は以下をご覧ください。

❶	**投写切り替えボタン** 投写する画面の数を切り替えます。 ☛「投写する画面の数を切り替える」p.23	
		投写する画面は分割せず、1台のコンピューターの画面をフルスクリーンで投写します。
		投写する画面を2分割し、2台までのコンピューターの画面を同時に投写します。
		投写する画面を4分割し、4台までのコンピューターの画面を同時に投写します。

❷	**画面操作ボタン** 自分のコンピューターの画面を投写するときの、映像の状態を操作します。	
		コンピューターの画面をそのまま投写します。
		投写を停止します。停止中は黒い画面が投写されます。
		現在のコンピューターの画面を表示したまま静止します。コンピューターの画面を操作しても、投写画面は変わりません。
❸	**ユーザーエリア** プロジェクターに接続しているコンピューターのユーザー名が表示されます。自分のコンピューターは、常にユーザーエリアの左端に表示されます。最大32台のコンピューターをプロジェクターに接続できます。 アイコンを投写エリアへドラッグ＆ドロップすると、コンピューターの画面が投写されます。画面を投写しているときは、アイコンの背景が白く表示されます。 初期設定ではユーザー名はコンピューター名が表示されます。ユーザー名はオプション設定で変更できます。 ☛「ユーザー設定タブ」p.41	
❹	**投写エリア** 白い部分にアイコンのあるユーザーの画面が投写されます。白い部分にユーザーのアイコンがないときは、黒い画面が投写されます。 ユーザーアイコンをドラッグ＆ドロップすることで、投写する画面や画面の位置を切り替えます。 ☛「発表者を交代する」p.23	
❺	**操作対象カーソル** 投写エリア内でクリックすると移動します。カーソルが位置する画面に対して、画面の切り替えができます。	

接続プロジェクター名をクリックすると、Web Remoteが表示されます。Web Remoteでは、コンピューターの画面上でリモコンと同様にプロジェクターを操作できます。

Web Remoteについて詳しくは、以下のマニュアルをご覧ください。

☛『取扱説明書』

投写する画面の数を切り替える

プロジェクターから投写する映像を最大4つに分割できます。分割する数を切り替えて、複数のコンピューターから画面を同時に投写したり、1つの画面をフルスクリーンで投写することができます。

1 **投写エリア内にあるユーザーのアイコンを選択します。**

操作対象カーソルが移動します。

2 **画面の分割数にあわせて、 、 、 のいずれかをクリックします。**

選択した画面をフルスクリーンで投写します。

投写画面を2つに分割し、選択した画面とその隣の画面を投写します。

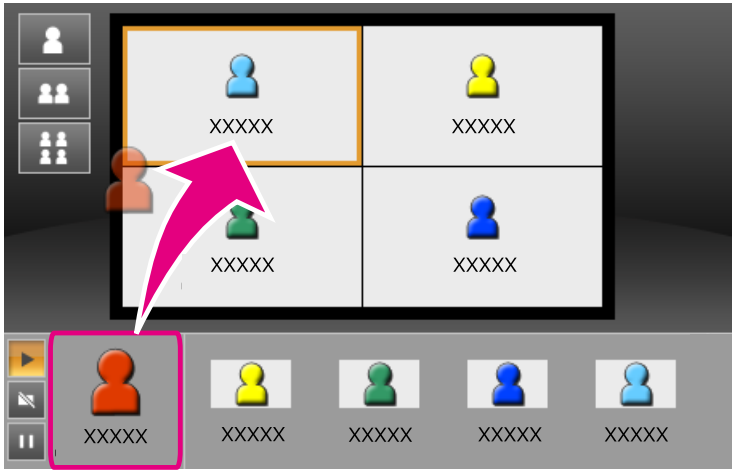
投写画面を4つに分割し、投写エリア内の4つの画面を投写します。

投写エリア内で右クリックしても、画面の分割数を切り替えられます。アイコンを右クリックして、分割する数を選択してください。

発表者を交代する

投写する画面を切り替えるとき

ユーザーエリアのアイコンを、投写したい位置にドラッグ＆ドロップします。

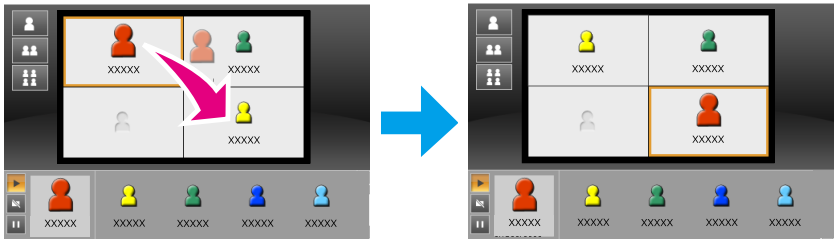


投写を終了するときは、投写エリアのアイコンをユーザーエリアにドラッグ＆ドロップします。

ユーザーエリアのアイコンを右クリックしても、投写位置を指定して投写できます。

投写する位置を切り替えるとき

投写エリア内で、移動したい画面を移動先へドラッグ＆ドロップします。



、 を選択しているときは、投写中のアイコン(白い部分にあるアイコン)と投写されていないアイコン(黒い部分にあるアイコン)を入れ替えて、投写する画面を切り替えることもできます。

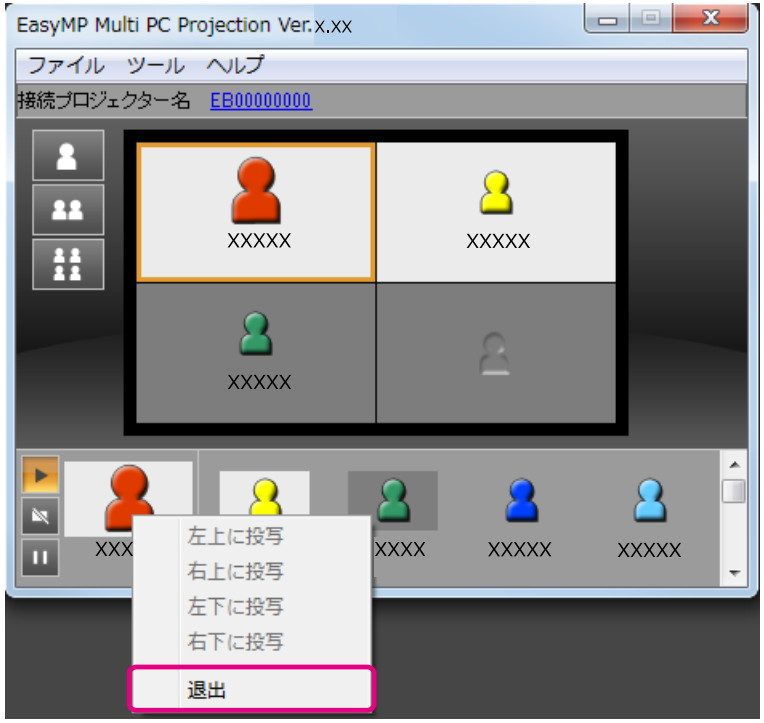
プロジェクターから音声を出力する

1台のみのプロジェクターと接続し、1台のコンピューターの画面をフルスクリーンで投写しているときに、プロジェクターからコンピューターの音声を出力できます。

会議を終了するときは、以下の手順でプロジェクターとの接続を切断します。

自分だけ退出するとき

自分のアイコンを右クリックして、[退出]を選択します。



[ツール]から[退出]を選択しても、コンピューターとプロジェクターとの接続を切断できます。

会議を終了するとき

[ツール]から[会議の終了]を選択します。会議に参加しているすべてのコンピューターとプロジェクターの接続を切断します。

定例会議を円滑に開催するために

一度会議に使ったプロジェクターの情報を次回の会議でも簡単に使えるように保存、整理しておく手順を説明します。

一度会議で使ったプロジェクター情報を保存しておくと、次回同じ環境で会議を開くときに会議への参加がスムーズになります。

プロジェクター情報を保存しておくには、ショートカットを作成する方法とプロファイルに登録する方法があります。

ショートカットを作成する

ショートカットを作成すると、選択したプロジェクターの情報が保存されます。ショートカットからEasyMP Multi PC Projectionを起動すると、ショートカットファイルに保存されているプロジェクターを起動時に検索します。

同じ環境で繰り返し会議を開催するときに、ショートカットを作成しておくとスムーズに会議を開始できます。

ショートカットは、以下のいずれかの方法で作成します。

- [プロファイル]または[プロジェクターリスト]から保存したいプロジェクターを右クリックして、[ショートカットの作成]を選択します。
- [プロファイル]または[プロジェクターリスト]から保存したいプロジェクターを選択して、ショートカットを作成したい場所にドラッグ＆ドロップします。

フォルダーのショートカットを作成すると、フォルダーに含まれている複数のプロジェクター情報を保存します。
複数のプロジェクターを起動と同時に検索できます。

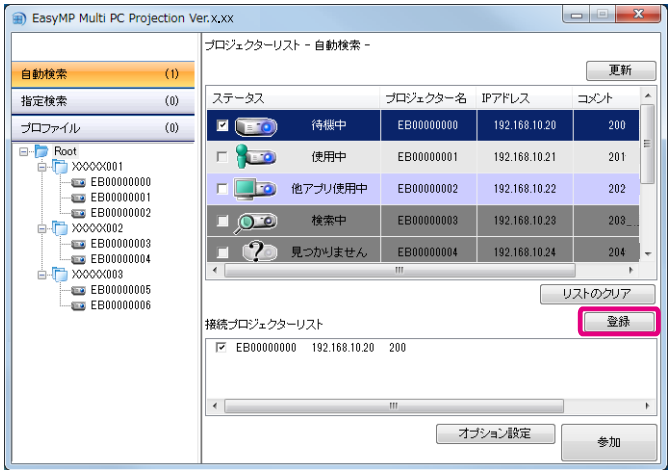
プロファイルを登録する

一度検索したプロジェクターの情報はプロファイルとして保存できます。次回同じプロジェクターに接続するときにプロジェクターを簡単に検索できます。

プロファイルは、以下の方法で登録します。

1 接続プロジェクターリストのプロジェクターを登録する場合

検索したプロジェクターのうち、接続プロジェクターリストに表示させたプロジェクターをプロファイルに登録するときは、[登録]をクリックします。



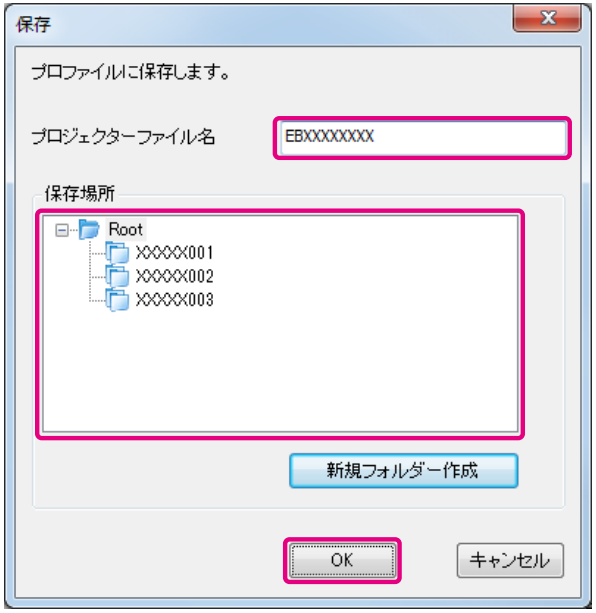
特定のプロジェクターのみ登録する場合

特定のプロジェクターを1台ずつプロファイルに登録するときは、プロジェクターリストから登録したいプロジェクターを右クリックして、[この項目をプロファイルに追加]を選択します。

検索したすべてのプロジェクターを登録する場合

プロジェクターリストを右クリックして、[全てをプロファイルに追加]を選択します。プロジェクターリストに表示されているすべてのプロジェクターを登録できます。

2 プロジェクター名、保存フォルダーを指定して、[OK]をクリックします。



- 検索されたプロジェクター一覧から、登録したいプロジェクターを[プロファイル]リスト内のフォルダーにドラッグ＆ドロップしても、プロジェクターを登録できます。
- フォルダーは6階層まで作成できます。

プロファイルを共有する

作成したプロファイルリストを他の参加者に配布できます。初めて会議に参加する参加者も、接続するプロジェクターを簡単に検索できます。

配布用のプロファイルを出力する

以下の手順で、登録されたプロファイルを出力します。

1 プロファイルリストで、共有するプロファイルのフォルダーを右クリックして、[エクスポート]を選択します。

2 プロファイル(.mplist)を任意の場所に保存します。

配布されたプロファイルを取り込む

以下の手順で、配布されたプロファイルをEasyMP Multi PC Projectionに取り込みます。

1 プロファイルリストで、取り込むプロファイルを保存するフォルダーを右クリックして、[インポート]を選択します。

2 プロファイル(.mplist)を選択して、[開く]をクリックします。
[OK]をクリックして、取り込みを完了します。

EasyMP Network Projectionで出力したプロファイル(.plist)も取り込むことができます。ただし、かんたんモードで接続したプロジェクターが含まれるプロファイルは取り込めません。

困ったときは

想定されるトラブルとその対処方法を説明します。

EasyMP Multi PC Projectionを起動してコンピューターの映像を投写するときは、以下の制限事項があります。ご確認ください。

対応解像度

投写可能なコンピューターの画面解像度は、以下のとおりです。WUXGAを超える解像度のコンピューターとは接続できません。

- VGA（640x480）
- SVGA（800x600）
- XGA（1024x768）
- SXGA（1280x960）
- SXGA（1280x1024）
- SXGA+（1400x1050）
- WXGA（1280x768）
- WXGA（1280x800）
- WXGA+（1440x900）
- UXGA（1600x1200）
- WUXGA（1920x1200）

縦横比が特殊な画面のコンピューターの場合は、コンピューターおよびプロジェクターの画素数に応じて、画像の品質をなるべく損なわないように調整された解像度に拡大・縮小されて投写されます。

このとき、解像度によっては縦方向または横方向の余白部分が黒く投写される場合があります。

表示色

投写可能な画面の色数は、以下のとおりです。

Windows	Mac OS X
16ビットカラー	約32000色（16ビット）
32ビットカラー	約1670万色（32ビット）

接続台数

1台のコンピューターから、最大4台のプロジェクターに接続して同時に映像を投写できます。（マルチスクリーンには対応していません。）

1台のプロジェクターに、最大32台のコンピューターを同時に接続できます。（参加者の一部が EasyMP Multi PC Projection の古いバージョン（Ver. 1.05 以前）を使っているときは、最大接続台数が16台になります。）

その他

- 無線LANの通信速度が低速のときは、接続しても切断されやすい状態となり、予期しないときに切断されることがあります。
- 音声を転送できるのは 1 台のプロジェクターと接続して1つの画面をフルスクリーンで投写しているときのみです。複数台のプロジェクターに接続しているとき、または画面を分割して投写しているときは音声を転送できません。
- 動画を再生するときは、コンピューター上で再生したときと比べて、スムーズに再生されません。
- DirectXの一部の機能を使っているアプリケーションは、正しく表示できない場合があります。（Windowsのみ）
- MS-DOSプロンプトの全画面表示は投写できません。（Windowsのみ）

- コンピューター上の画面とプロジェクターが投写する画像は完全に一致しないことがあります。

Windows Vista/Windows 7/Windows 8使用時

Windows Vista/Windows 7/Windows 8搭載のコンピューターでEasyMP Multi PC Projectionをお使いのときは、以下の点にご留意ください。

Windows フォト ギャラリーまたはLiveフォトギャラリー投写時の制限

EasyMP Multi PC Projectionを起動中にWindows フォト ギャラリーまたはLiveフォトギャラリーを起動すると、以下2点の制限があります。

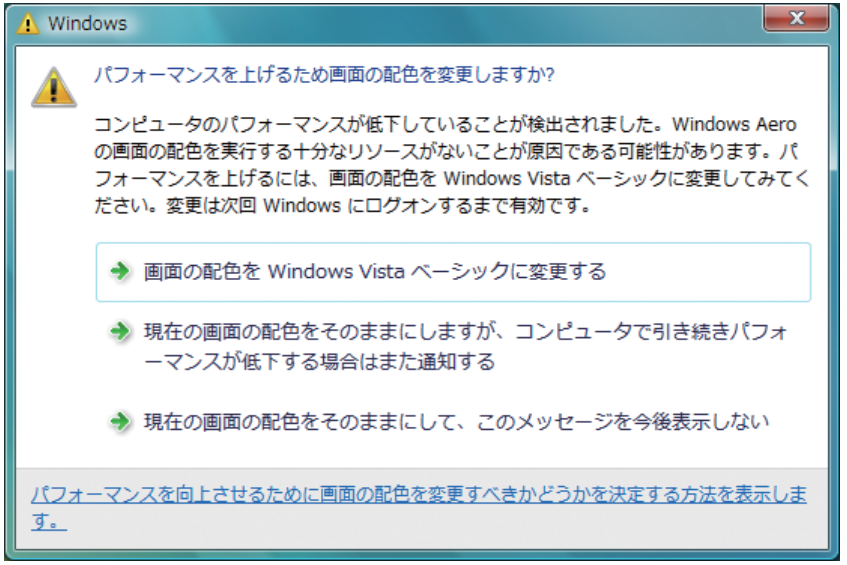
- Windows フォト ギャラリーまたはLiveフォトギャラリーで、スライドショーを行うとシンプルモードで再生されます。
  ツールバーが表示されませんので、Windowsエクスペリエンス インデックスのスコアに関わらず、再生中にテーマ(効果)の変更はできません。
- 動画再生ができません。

Windows Aeroの制限(Windows Vista/Windows 7のみ)

お使いのコンピューターのウィンドウデザインがWindows Aeroのときは、以下2点の制限があります。

- EasyMP Multi PC Projectionの[オプション設定]の[レイヤードウィンドウの転送]に関わらずレイヤードウィンドウが投写されます。
  ☛「パフォーマンス調整タブ」p.42

- EasyMP Multi PC Projectionでコンピューターとプロジェクターをネットワーク接続してから何分かすると以下のメッセージウインドウが表示されることがあります。
  [現在の画面の配色をそのままにして、このメッセージを今後表示しない]を選択することをお勧めします。この選択はコンピューターを再起動するまで有効です。



その他の制限事項

- Windows Media Centerの映像は、全画面表示した状態で投写できません。Window表示の状態にすると投写できます。
- EasyMP Multi PC Projectionでコンピューターの音声をプロジェクターに転送して再生中に音声が出なくなったときは、使用しているアプリケーションを一度終了してから、再度実行してください。

投写したいプロジェクターに接続できない

プロジェクターとコンピューターを無線LAN接続できない

確認	対処法
無線LANユニットがセットされていますか？	プロジェクターに無線LANユニットが確実にセットされているか確認します。
プロジェクターの接続モードをかんたんモードに設定していませんか？	EasyMP Multi PC Projectionは、かんたんモードでの接続はできません。接続モードをマニュアルモードに設定してください。 ☛『取扱説明書』
無線LAN接続のとき、コンピューターの省電力設定で無線LANが使用不可の設定になっていませんか？	無線LANを使用可能にしてください。
無線LAN接続アクセスポイントおよびコンピューター、プロジェクターの間に障害物がありませんか？	電波状況によってはプロジェクターが検索されずに見つからないことがあります。アクセスポイントおよびコンピューター、プロジェクターの間に障害物がないかを確認し、電波状況がよくなるようにそれらの位置を変更してください。
コンピューター側の無線LANの電波が微弱な設定になっていませんか？	電波強度は、できるだけ最大でお使いください。
お使いの無線LANは802.11a、802.11b、または802.11gに準拠していますか？	802.11a、802.11b、または802.11g以外の規格（802.11など）には対応していません。
プロジェクターの［無線LAN］メニューで［無線LAN電源］を［オフ］に設定していませんか？	環境設定メニューの［無線LAN］で［無線LAN電源］を［オン］に設定してください。 プロジェクターの無線LAN設定について詳しくは、以下のマニュアルをご覧ください。 ☛『取扱説明書』
SSIDの設定が異なっていませんか？	コンピューターやアクセスポイントとプロジェクターを同じSSIDに設定してください。
同一のWEPキーを設定していますか？	［セキュリティー］で［WEP］を選択したときは、アクセスポイントやコンピューターとプロジェクターを同じWEPキーに設定してください。

プロジェクターとコンピューターを有線LAN接続できない

確認	対処法
ネットワークケーブルが正しく接続されていますか？	プロジェクターにネットワークケーブルが確実にセットされているか確認します。
コンピューター側のLANカードや内蔵のLAN機能が使用できる状態になっていますか？	［コントロールパネル］-［システム］-［ハードウエア］のデバイスマネージャなどでLANが有効になっているか確認してください。

確認	対処法
有線LANのDHCP機能がオンになっていませんか？	環境設定メニューの［有線LAN］で［DHCP］を［オフ］にしてから接続してください。 マニュアルモードで［DHCP］を［オン］に設定しているときに、接続可能なDHCPサーバーが見つからないと、LANの待機状態になるのに時間がかかります。 プロジェクターの有線LAN設定について詳しくは、以下のマニュアルをご覧ください。 ☛『取扱説明書』
アクセスポイント側でMACアドレス制限、ポート制限などの接続拒否機能を正しく設定していますか？	アクセスポイント側でプロジェクターを接続許可に設定してください。
アクセスポイントとプロジェクターのIPアドレス、サブネットマスク、ゲートウェイアドレスが正しく設定されていますか？	DHCPを使用しないときは各設定を合わせてください。

プロジェクターとコンピューターをネットワーク接続できない

確認	対処法
プロジェクター側でネットワーク設定画面を表示していませんか？	プロジェクター側でのネットワーク設定を終了して、LAN待機画面に戻してください。プロジェクター側でネットワーク設定画面を表示しているときは、EasyMP Multi PC Projectionでの接続ができません。
ファイアウォールを解除または例外に登録していますか？	ファイアウォールを解除または例外に登録をしたくないときは、ポートを空ける設定をしてください。 EasyMP Multi PC Projectionで使用するポートは3620、3621、3629です。
EasyMP Multi PC Projectionで、使用するネットワークアダプターを正しく選択しましたか？	お使いのコンピューターが複数のLAN環境を持っているときは使用するネットワークアダプターを正しく選択していないと接続できません。Windows搭載のコンピューターをお使いのときは、EasyMP Multi PC Projectionを起動し、［オプション設定］の［LAN切替］で使用するネットワークアダプターを選択してください。 ☛「一般設定タブ」p.42
アクセスポイントとプロジェクターのサブネットが異なっていませんか？	EasyMP Multi PC Projectionの［指定検索］を選択し、IPアドレスを指定して接続してください。 ☛「指定検索で検索する」p.18
プロジェクターはお使いのEasyMP Multi PC Projectionのバージョンをサポートしていますか？	プロジェクターに同梱のEPSON Projector Software CD-ROMからEasyMP Multi PC Projectionをインストールしてください。

確認	対処法
お使いのEasyMP Multi PC Projectionは最新のバージョンになっていますか？	以下のいずれかに該当するときは、最大接続人数が16人になります。 • 参加者の一部が EasyMP Multi PC Projection の古いバージョン（Ver. 1.05 以前）を使っているとき。 17～32人で接続する場合は、すべてのコンピューターに最新の EasyMP Multi PC Projection をインストールしてください。 お使いの EasyMP Multi PC Projection のバージョンはオプション設定から確認できます。 ☛「パフォーマンス調整タブ」p.42 • 最大接続人数が16人のプロジェクターが接続先に含まれているとき。

プロジェクターが選択できない

確認	対処法
他のユーザーがすでに接続しているプロジェクターと別のプロジェクターを組み合わせていませんか？	他のユーザーがすでに接続しているときは、そのユーザーが選択した組み合わせ以外のプロジェクターと接続できません。先に接続したユーザーと同じ組み合わせのプロジェクターを選択するか、待機中のプロジェクターを選択してください。

画面が投写されない

EasyMP Multi PC Projectionで接続して映像が表示されない、表示が遅い、動画の映像や音が止まる

確認	対処法
Media Playerで動画を再生したり、スクリーンセーバーのプレビューを実行しようとしませんでしたか？	コンピューターによっては、Media Playerによる動画再生画面が表示されなかったり、スクリーンセーバーのプレビューが正常に表示されないことがあります。
WEP暗号化を有効にしていませんか？	WEP暗号化が有効なときは、表示速度が低下します。
DHCPを有効にしていませんか？	マニュアルモードまたは有線LAN接続でDHCPを［オン］に設定しているときに、接続可能なDHCPサーバーが見つからないと、LANの待機状態になるのに時間がかかります。
動画再生中にEasyMP Multi PC Projectionを起動したり、解像度や色数を変更しませんでしたか？ （Mac OS Xの場合）	動画再生するときは、EasyMP Multi PC Projectionを起動してから再生操作をしてください。動画再生中にEasyMP Multi PC Projectionを起動したり、表示画面の解像度や色数を変更したときは、動画再生ウィンドウを移動する、または最小化し元に戻す等の操作を行ってください。
ソフトウェアの動作条件に満たないコンピューターをお使いではありませんか？	ソフトウェアの動作条件に満たないコンピューターをお使いのときは、動画の映像や音が止まることがあります。 ☛「ソフトウェアの動作条件」p.6

マウスカーソルがちらつく

確認	対処法
[デスクトップ画面のマウスカーソルをきれいにする]のチェックが外れていませんか？	コンピューターの画面上でマウスカーソルのちらつきが気になるときは、以下のいずれかの操作を行ってください。 • [デスクトップ画面のマウスカーソルをきれいにする]にチェックを付けます。 ☛「一般設定タブ」p.42 • [レイヤードウィンドウの転送]のチェックを外します。 ☛「パフォーマンス調整タブ」p.42
[レイヤードウィンドウの転送]にチェックを付けていませんか？	

EasyMP Multi PC Projectionで接続してプロジェクターから音がでない

確認	対処法
1台のコンピューターから複数台のプロジェクターに接続していませんか？	音声を転送できるのは1台のプロジェクターに対してのみです。現在の接続を切断して、プロジェクター検索画面でプロジェクターを1台のみ選択してください。
2台以上のコンピューターから画面を分割して投写していませんか？	1台のコンピューターの画面をフルスクリーンで投写しているときのみ、プロジェクターからコンピューターの音声を出力できます。1つの画面のみを投写してください。 ☛「投写する画面の数を切り替える」p.23
オプション設定で音声をコンピューターで出力するように設定していませんか？	オプション設定の[音声出力]タブで、[音声をプロジェクターで出力する]にチェックします。 ☛「音声出力タブ」p.43

EasyMP Multi PC Projectionで接続して使用しているときにPowerPointのスライドショーが動作しない

確認	対処法
PowerPointを起動中に、EasyMP Multi PC Projectionを起動しませんでしたか？ （Windowsの場合）	EasyMP Multi PC Projectionで接続する際は、事前にPowerPointを終了してください。起動したまま接続するとスライドショーが動作しなくなることがあります。

EasyMP Multi PC Projectionで接続してOfficeアプリケーション使用時に画面が更新されない

確認	対処法
マウスを絶えず動かし続けていませんか？	マウスカーソルの移動を止めると画面が更新されます。画面がなかなか更新されないときは、マウスカーソルの動きを止めてください。

EasyMP Multi PC Projection実行時のエラーメッセージ

エラーメッセージ	対処法
このアプリケーションはすでに起動しています。	EasyMP Multi PC Projectionを二重に起動しています。
他のEPSON Projectorソフトウェア(クイックワイヤレス)が起動しているため、本アプリケーションは起動できません。	他のプロジェクターソフトウェアを終了してからEasyMP Multi PC Projectionを起動してください。
他のEPSON Projector ソフトウェア(USB Display)が起動しているため、本アプリケーションは起動できません。	
他 の EPSON Projector ソ フ ト ウ ェ ア (EasyMP Network Projection)が起動しているため、本アプリケーションは起動できません。	
EasyMP Multi PC Projectionの初期化に失敗しました。	EasyMP Multi PC Projectionを再起動してください。それでもメッセージが出るときは、EasyMP Multi PC Projectionをアンインストールして、その後もう一度EasyMP Multi PC Projectionをインストールしてください。 ☛「ソフトウェアのアンインストール」p.44 ☛「ソフトウェアのインストール」p.6
ショートカットファイルが開けませんでした。	ショートカットファイルが壊れている可能性があります。EasyMP Multi PC Projectionを起動し、再度プロジェクターを検索して接続してください。 ☛「EasyMP Multi PC Projectionを起動する」p.15 ☛「プロジェクターを検索して接続する」p.17
必要なファイルがないか不正があるためアプリケーションを起動できません。再度インストールしてください。	EasyMP Multi PC Projectionをアンインストールして、その後もう一度EasyMP Multi PC Projectionをインストールしてください。 ☛「ソフトウェアのアンインストール」p.44 ☛「ソフトウェアのインストール」p.6
ネットワークアダプターの情報取得に失敗しました。	LANに接続できるコンピューターをご使用ください。
投写中のためショートカット起動できません。	EasyMP Multi PC Projectionを使ってプロジェクターに投写しているため、ショートカットから起動できません。ショートカットから起動するには、一度投写を終了してください。
オプション画面表示中のためショートカット起動できません。オプション画面を閉じ、再度ショートカット起動をして下さい。	オプション画面が表示されています。オプション画面を閉じてください。
PowerPointを再起動しないと、スライドショーが実行できない場合があります。	PowerPoint をいったん終了して、その後もう一度起動してください。

エラーメッセージ	対処法
ご使用のOSバージョンでは使用できません。EasyMP Multi PC Projectionをインストールしなおしてください。	Windows 7からWindows 8へアップデートしたときは、もう一度EasyMP Multi PC Projectionをインストールしてください。 ☛「ソフトウェアのインストール」p.6

プロジェクター検索・選択時のエラーメッセージ

エラーメッセージ	対処法
最大参加数を超えています。参加できません。	1台のプロジェクターに32台のコンピューターがすでに接続されています。画面を投写しないユーザーとプロジェクターとの接続を切断してください。 ☛「会議を終了する」p.25
キーワードが一致しません。プロジェクターに表示された、正しいキーワードを入力してください。	LAN待機画面に表示されているプロジェクターキーワードを確認し、そのプロジェクターキーワードを入力してください。先に接続したユーザーがいるときは、接続しているユーザーにプロジェクターキーワードを確認してください。
キーワードが間違っていたため接続できませんでした。	再接続します。接続時に表示されるキーワード入力画面で、プロジェクターキーワードを入力します。 プロジェクターキーワードは、プロジェクターのLAN待機画面に表示されていますので確認してください。先に接続したユーザーがいるときは、接続しているユーザーにプロジェクターキーワードを確認してください。
選択されたプロジェクターは別の構成で使用中です。プロジェクターを選択し直してください。	他のユーザーがすでに接続しているときは、そのユーザーが選択した組み合わせ以外のプロジェクターと接続できません。先に接続したユーザーと同じ組み合わせのプロジェクターを選択するか、待機中のプロジェクターを選択してください。
応答しないプロジェクターが存在します。	複数のプロジェクターに同時に接続しようとしましたが接続できませんでした。コンピューター側のネットワーク設定とプロジェクター側のネットワーク設定を確認してください。
ネットワークエラーが発生しました。	再度、接続の操作をします。それでも接続できないときは、コンピューター側のネットワーク設定とプロジェクター側のネットワーク設定を確認してください。
プロジェクターとの接続に失敗しました。	EasyMP Network Projectionで接続しているプロジェクターには接続できません。接続するプロジェクターがEasyMP Network Projectionで接続されていないか確認してください。

投写時のエラーメッセージ

エラーメッセージ	対処法
プロジェクター側から切断されました。	プロジェクターにエラーが発生している可能性があります。プロジェクターのインジケーターを確認してください。 ☛『取扱説明書』
ネットワークエラーが発生しました。	ネットワークエラーが発生しました。コンピューターとプロジェクターの接続を確認してください。

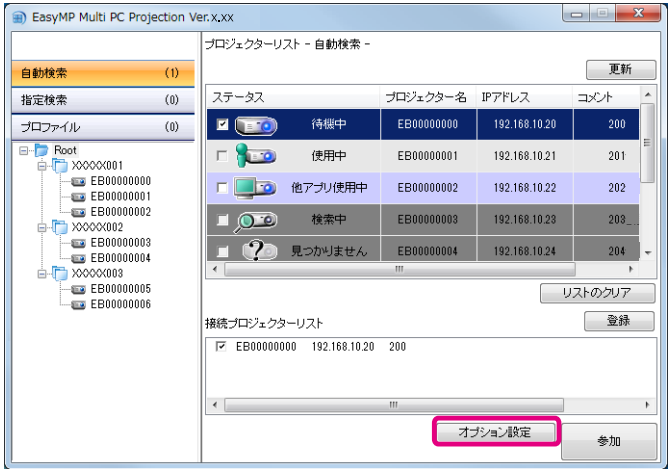
プロファイル操作時のエラーメッセージ

エラーメッセージ	対処法
入力できる文字数は32文字以内です。	入力した文字が32文字を超えています。32文字以下の名称に変更してください。
フォルダー名を入力してください。	フォルダー名が入力されていません。フォルダー名を入力してください。
フォルダー階層は6階層以内です。	フォルダーが6階層を超えています。より上位のフォルダーに新規フォルダーを作成してください。
このフォルダーには既にXXXフォルダーが存在します。	同じ名前のフォルダーが存在しています。別の名前を指定してください。
このフォルダーには既にXXXプロジェクターファイルが存在します。	同じ名前のプロジェクターが存在しています。別の名前を指定してください。
アプリケーションで利用できないフォーマットのため、インポートできませんでした。	インポートするプロファイルを確認してください。EasyMP Network Projectionのかんたんモードで接続したプロジェクターが含まれるプロファイルはインポートできません。 また、プロジェクター情報が登録されていない場合やプロファイルが壊れている場合もインポートできません。
フォルダー階層が6階層を超えるためインポートできません。	インポートするとフォルダーが6階層を超えます。より上位のフォルダーにインポートしてください。
フォルダー階層が6階層を超えるため移動できません。	フォルダーを移動するとフォルダーが6階層を超えます。より上位のフォルダーにインポートしてください。

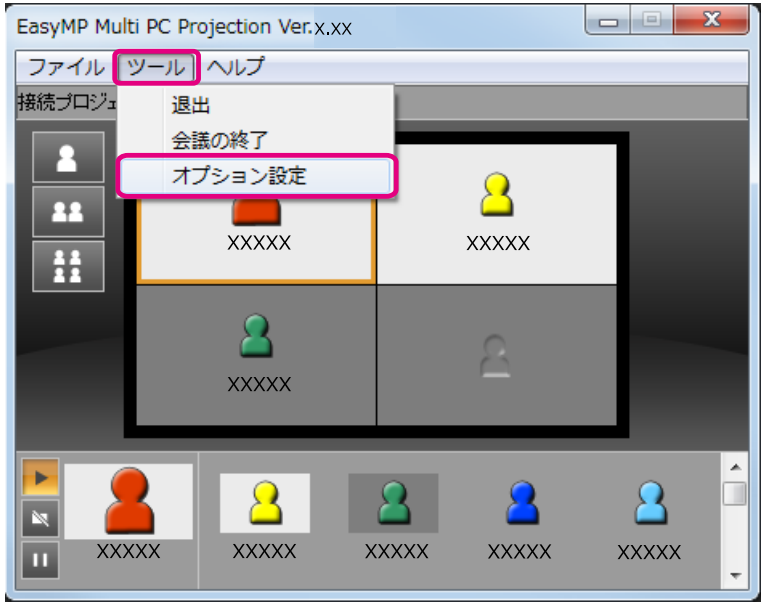
付録

オプション設定は、以下のいずれかの画面から呼び出します。

- プロジェクターの検索画面で[オプション設定]をクリックします。

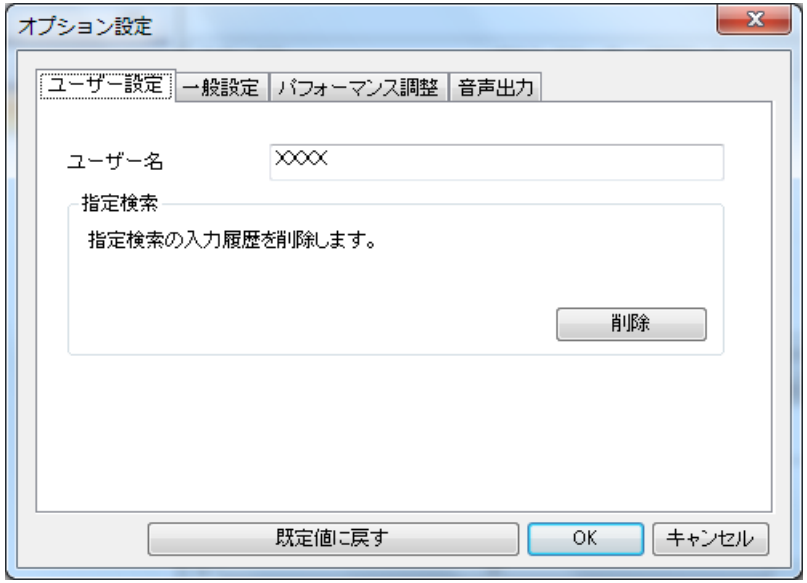


- 投写操作画面で[ツール]から[オプション設定]を選択します。



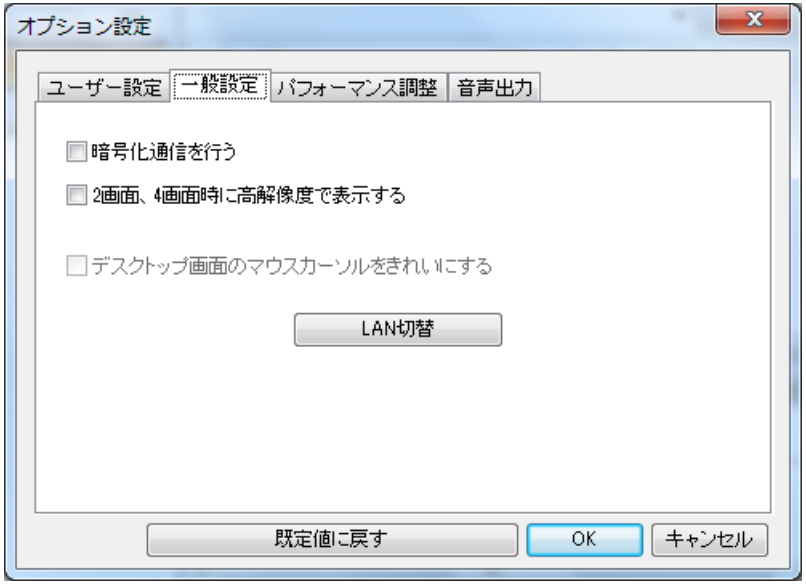
投写操作画面からオプション設定を呼び出したときは、[ユーザー設定]タブおよび[一般設定]タブは表示されません。

ユーザー設定タブ



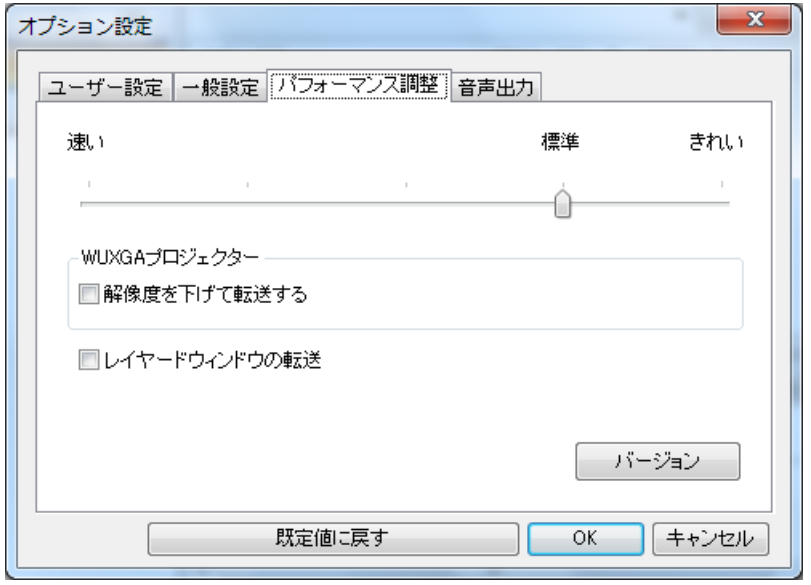
ユーザー名	ユーザーエリアに表示させるユーザー名を設定します。32文字まで入力できます。
指定検索	指定検索の入力履歴を削除します。
既定値に戻す	[オプション設定]のすべての調整値を初期値に戻します。[一般設定]の[LAN切替]の設定内容は保持されます。

一般設定タブ



暗号化通信を行う	チェックを付けるとデータを暗号化して送信します。データを傍受されても、解読されません。
2分割画面、4分割画面時に高解像度で表示する	投写画面を分割したときに、各画面に高解像度の画面を投写します。投写映像の表示が遅れたり途切れたりするときは、チェックをはずします。(解像度がWUXGA(1920x1200)のプロジェクターのみ)
デスクトップ画面のマウスカーソルをきれいにする	Windows XP/Windows Vista/Windows 7のみ [パフォーマンス調整]の[レイヤードウィンドウの転送]にチェックを付けて投写するときに、マウスカーソルのちらつきを防ぎます。Windows Vista/7のウィンドウデザインをWindows Aeroに指定しているとき、この項目を選択するとWindows Aeroが無効になります。
LAN切替	Windowsのみ 複数のネットワークアダプターを使えるコンピューターで、検索に使うアダプターを切り替えます。 初期設定ではすべてのネットワークアダプターを使用して検索します。接続方法がいつも有線LANで固定のときには有線LANのアダプターを選択します。
既定値に戻す	[オプション設定]のすべての調整値を初期値に戻します。[一般設定]の[LAN切替]の設定内容は保持されます。

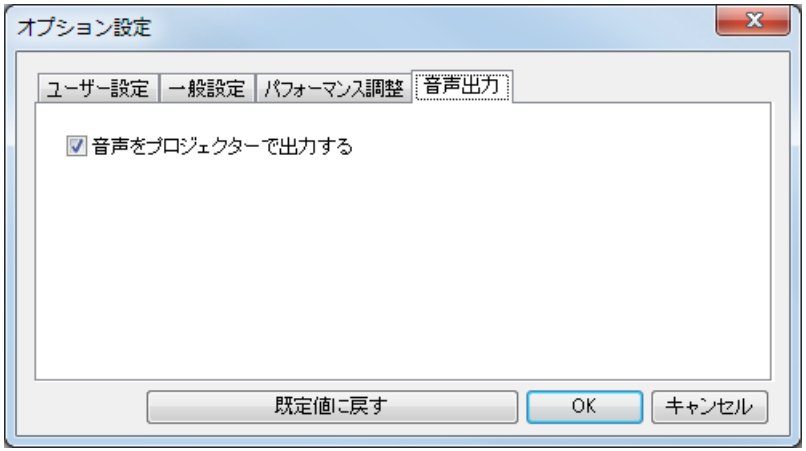
パフォーマンス調整タブ



調整用スライドバー	[速い]/[標準]/[きれい]でパフォーマンスを調整できます。 動画の投写映像が途切れるときは、[速い]側へ設定してください。

解像度を下げて転送する	解像度がWUXGA(1920x1200)のプロジェクターのみチェックを付けると投写対象の画面の解像度を下げて、プロジェクターに転送するデータを小さくします。ネットワークが遅いときや投写映像の表示が遅れたり途切れたりするときは、チェックを付けます。(投写画面を2画面、4画面にしているときは設定不可)
レイヤードウィンドウの転送	Windows XPのみ コンピューター画面に表示されているメッセージなどがプロジェクターで投写されないときは、レイヤードウィンドウが使われています。チェックを付けるとレイヤードウィンドウを使ったメッセージなども投写されます。 コンピューターの画面上でマウスカーソルのちらつきが気になるときは、[一般設定]の[デスクトップのマウスカーソルをきれいにする]にチェックを付けます。
バージョン	EasyMP Multi PC Projectionのバージョンを表示します。
既定値に戻す	[オプション設定]のすべての調整値を初期値に戻します。[一般設定]の[LAN切替]の設定内容は保持されます。

音声出力タブ



音声をプロジェクターで出力する	コンピューターの音声を転送してプロジェクターで出力するときに、チェックを付けます。チェックを外すと、音声はコンピューターから出力されます。 1台のプロジェクターに接続し、1画面で投写しているときのみプロジェクターから音声を出力します。
既定値に戻す	[オプション設定]のすべての調整値を初期値に戻します。[一般設定]の[LAN切替]の設定内容は保持されます。

アンインストールの方法

アンインストールを開始する前に以下の点にご留意ください。

- Windowsを搭載したコンピューターからEasyMP Multi PC Projectionをアンインストールするには、管理者権限が必要です。
- 起動中のアプリケーションはすべて終了してからアンインストールを行ってください。

Windows XPの場合

1. [スタート] - [コントロールパネル]の順にクリックします。
2. [プログラムの追加と削除]をダブルクリックします。
3. [EasyMP Multi PC Projection]を選択して、[削除]をクリックします。

Windows Vista/Windows 7の場合

1. [スタート] - [コントロールパネル]の順にクリックします。
2. [プログラム]の[プログラムのアンインストール]をクリックします。
3. [EasyMP Multi PC Projection]を選択して、[アンインストール]をクリックします。

Windows 8の場合

1. チャームで[検索]を選択して、[EasyMP Multi PC Projection Ver.X.XX]を右クリック(長押し)します。
2. アプリバーで[アンインストール]を選択します。
3. [EasyMP Multi PC Projection]を選択して[アンインストール]を選択します。

Mac OS Xの場合

1. [アプリケーション]フォルダーを開きます。
2. [EasyMP Multi PC Projection] - [Tools]フォルダーを開き、[EasyMP Multi PC Projection Uninstaller]をダブルクリックします。
3. 画面の指示に従って、アンインストールしてください。

ご注意

(1) 本書の内容の一部、または全部を無断で転載することは固くお断りいたします。
(2) 本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。
(3) 本書の内容については万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、お気付きの点がございましたら、ご連絡くださいますようお願いいたします。
(4) 運用した結果の影響につきましては、(3)項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。
(5) 本製品がお客様により不適当に使用されたり、本書の内容に従わずに取り扱われたり、またはエプソンおよびエプソン指定の者(「お問い合わせ先」参照)以外の第三者により、修理、変更されたこと等に起因して生じた損害等につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。
(6) エプソン純正品、およびエプソン品質認定品以外のオプション品または消耗品、交換部品を装着してトラブルが発生した場合には、責任を負いかねますのでご了承ください。
(7) 本書中のイラストや画面図は実際と異なる場合があります。

表記について

Microsoft® Windows® XP Professional operating system
Microsoft® Windows® XP Home Edition operating system
Microsoft® Windows Vista® operating system
Microsoft® Windows® 7 operating system
Microsoft® Windows® 8 operating system

本書中では、上記各オペレーティングシステムをそれぞれ、「Windows XP」、「Windows Vista」、「Windows 7」、「Windows 8」と表記しています。また、Windows XP、Windows Vista、Windows 7、Windows 8を総称する場合はWindows、複数のWindowsを併記する場合はWindows XP/Vistaのように、Windowsの表記を省略することがあります。

Mac OS X 10.4.x
Mac OS X 10.5.x
Mac OS X 10.6.x
Mac OS X 10.7.x
Mac OS X 10.8.x

本書中では、上記各オペレーティングシステムをそれぞれ、「Mac OS X 10.4.x」、「Mac OS X 10.5.x」、「Mac OS X 10.6.x」、「Mac OS X 10.7.x」、「Mac OS X 10.8.x」と表記しています。またこれらを総称する場合は「Mac OS X」と表記します。

掲載画面について

本操作ガイドに掲載する画面は、特に指定のないかぎりWindows 7 の画面を使用しています。

Mac OS Xでも同様の画面が表示されます。

商標について

IBM、DOS/V、XGAは、International Business Machines Corp.の商標または登録商標です。

Macintosh、Mac、Mac OS、iMacはApple Inc.の商標です。

Microsoft、Windows、Windows NT、Windows Vista、PowerPoint、Windows ロゴは米国マイクロソフトコーポレーションの米国及びその他の国における商標または登録商標です。

なお、各社の商標および製品商標に対しては特に注記のない場合でも、これを十分尊重いたします。

ソフトウェアの著作権について

本装置は当社が権利を有するソフトウェアの他にフリーソフトウェアを利用しています。

©SEIKO EPSON CORPORATION 2012. All rights reserved.

412443300JA

数字・アルファベット

１画面投写 22
２画面投写 22
４画面投写 22
LAN切替 42
LAN待機画面 14

ア

アンインストール 44
暗号化通信を行う 42
一時停止ボタン 22
インストール 6
エラーメッセージ 37
オプション設定 41
音声をプロジェクターで出力する 24, 43

カ

会議の終了 25
解像度を下げて転送する 43
画面操作ボタン 22
起動 15, 27
検索 17

サ

再生ボタン 22
指定検索 18, 20, 41
自動検索 17
終了 25
準備 14
ショートカット 27
接続 17
操作対象カーソル 22
操作の流れ 8

タ

退出 25
停止ボタン 22
デスクトップのマウスカーソルをきれいにする 42
投写 22
投写エリア 22
投写切り替えボタン 22
投写操作画面 22

ナ

2分割画面、4分割画面時に高解像度で表示する 42

ハ

バージョン 43
プロジェクター検索画面 16
プロファイル 18, 20
プロファイルのインポート 28
プロファイルのエクスポート 28
プロファイルの登録 27

マ

ミラーリング 19

ヤ

ユーザーエリア 22
ユーザー名 41

ラ

レイヤードウィンドウの転送 43